



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場会社名 アトムクス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 敏和  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,357	△4.5	70	105.8	52	25.4	37	368.2
28年3月期第1四半期	2,467	△3.3	34	△7.8	41	△27.9	7	△13.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 23百万円(—%) 28年3月期第1四半期 △4百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.93	—
28年3月期第1四半期	1.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	13,188	8,517	64.6
28年3月期	14,226	8,590	60.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 8,517百万円 28年3月期 8,590百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	△1.9	85	39.1	90	35.5	50	—	8.01
通期	11,700	3.0	530	39.2	540	49.5	340	—	54.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	7,242,000株	28年3月期	7,242,000株
29年3月期1Q	998,614株	28年3月期	999,014株
29年3月期1Q	6,243,186株	28年3月期1Q	6,241,986株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策の継続などにより緩やかな回復基調で推移しているものの、企業の設備投資や個人消費は力強さが欠け、英国のEU離脱決定の影響が懸念されるなど先行き不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは顧客志向をより徹底し、「お客様のお困りごとを、いち早く解決する製品とサービスを提供する」ことで市場の拡大を目指してきました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高23億57百万円（前年同期 24億67百万円）、営業利益70百万円（同 34百万円）、経常利益52百万円（同 41百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益37百万円（同 7百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### <塗料販売事業>

床用塗料においては、販売活動を強化するものの、工場ユーザーの設備投資の落ち込みにより前年を下回りました。建築用塗料においては、改修需要の落ち込みと西日本の長雨の影響により前年を下回りました。道路用塗料においては、全国的に官公庁の工事発注量が減少しているなか、景観材料が順調に推移したことにより前年を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期と比べて34百万円減少し、22億76百万円（前年同期比 1.5%減）となりました。

#### <施工事業>

民間の設備投資の落ち込みにより工事受注が減少したことと、前第1四半期連結累計期間において子会社で大型工事の売上計上をした影響により、当第1四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期と比べて74百万円減少し、80百万円（前年同期比 48.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて10億37百万円減少し、131億88百万円となりました。これは主に流動資産の減少によるもので、電子記録債権で4億46百万円増加したものの、受取手形及び売掛金で12億93百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて9億65百万円減少し、46億70百万円となりました。これは主に流動負債の減少によるもので、支払手形及び買掛金で4億13百万円、未払法人税等で1億34百万円、賞与引当金で1億81百万円、整理損失引当金で76百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて72百万円減少し、85億17百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益で37百万円増加したものの、配当金で96百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想については、平成28年5月13日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。なお、当社は、平成27年8月17日付で阿童木（無錫）塗料有限公司の解散及び清算の決議をし、現在清算手続中です。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,340,615	2,250,421
受取手形及び売掛金	4,331,706	3,037,913
電子記録債権	464,992	910,992
商品及び製品	1,034,047	1,006,454
仕掛品	188,307	198,372
原材料及び貯蔵品	461,050	465,751
その他	112,666	102,516
貸倒引当金	△51,058	△44,953
流動資産合計	8,882,327	7,927,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,386,824	1,350,033
土地	2,585,440	2,585,305
その他(純額)	495,219	458,622
有形固定資産合計	4,467,484	4,393,961
無形固定資産	230,069	235,270
投資その他の資産	646,184	631,635
固定資産合計	5,343,738	5,260,867
資産合計	14,226,066	13,188,335
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,073,762	1,659,780
電子記録債務	811,360	828,449
短期借入金	345,820	345,820
未払法人税等	151,339	16,629
賞与引当金	231,521	50,465
整理損失引当金	176,435	99,835
その他	663,113	503,146
流動負債合計	4,453,353	3,504,126
固定負債		
長期借入金	747,740	711,285
役員退職慰労引当金	62,136	65,429
株式給付引当金	15,383	19,328
退職給付に係る負債	276,232	280,120
資産除去債務	40,612	40,758
その他	40,009	49,304
固定負債合計	1,182,113	1,166,225
負債合計	5,635,467	4,670,352

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	692,570	692,570
利益剰余金	7,013,199	6,953,788
自己株式	△405,780	△405,597
株主資本合計	8,339,989	8,280,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,176	160,878
為替換算調整勘定	75,430	85,558
退職給付に係る調整累計額	△9,996	△9,215
その他の包括利益累計額合計	250,610	237,221
純資産合計	8,590,599	8,517,982
負債純資産合計	14,226,066	13,188,335

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
<b>売上高</b>		
商品及び製品売上高	2,311,930	2,276,965
工事売上高	155,149	80,197
売上高合計	2,467,080	2,357,162
<b>売上原価</b>		
商品及び製品売上原価	1,598,933	1,542,969
工事売上原価	119,537	57,989
売上原価合計	1,718,471	1,600,959
<b>売上総利益</b>	748,608	756,203
販売費及び一般管理費	714,224	685,431
<b>営業利益</b>	34,384	70,771
<b>営業外収益</b>		
受取利息	194	18
受取配当金	3,216	4,634
為替差益	4,586	-
その他	2,285	3,587
営業外収益合計	10,283	8,239
<b>営業外費用</b>		
支払利息	3,169	2,806
為替差損	-	24,148
営業外費用合計	3,169	26,955
<b>経常利益</b>	41,498	52,056
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	812	-
役員退職慰労引当金戻入額	1,782	-
特別利益合計	2,594	-
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	26	45
固定資産売却損	-	85
特別損失合計	26	130
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	44,065	51,926
法人税、住民税及び事業税	14,737	14,067
法人税等調整額	21,418	829
法人税等合計	36,155	14,896
<b>四半期純利益</b>	7,909	37,029
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,909	37,029
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,899	△24,297
為替換算調整勘定	△7,575	10,127
退職給付に係る調整額	426	781
その他の包括利益合計	△12,049	△13,389
四半期包括利益	△4,140	23,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,140	23,640
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。